

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

現実問題として“実行力”を高める方法

強い組織、強い現場を作るための、やさしい現代マネジメント！

【実行力が生まれる源は？】

日常的な業務ばかりではなく、高い目標までも“成し遂げる”ための実行力は、どこから生まれて来るのでしょうか。

もちろん、その源泉は“やる気”や“能力”だと言ってしまうのは容易ですが、更にその“やる気”や“能力”は、“どこ”から生まれるのかと考えると、そんな“答”では、決して満足できないことに気付くのです。

【実践的な“答”でなければ…】

では、どのような“答”なら満足に近付けるのでしょうか。

そこで、ある企業の経営者が、日々の実践経験から得た“答”を、マネジメント・レポートとして、ご紹介することに致しました。

【思うように動いてくれない！】

この経営者は、遠い先の可能性は感じて、なかなか足元の“新しい販路”が開けない中で、従業員に“新しい可能性検討”の課題を提示するのですが、結局、誰も思うようには“動いてくれない”という悩みを抱えておられました。

【実行を止める3つのハードル】

実際には、そうした“新しい挑戦”だけではなく、日常的な業務でも、油断をすると、どんどん“業務が完了しないまま放置されてしまう”という危機感も抱いておられたようです。

確かに誰でも、“できそうもない”ことには、取り組む気はしませんし、“できそうな”ことでも、時間がなければ取り組めないでしょう。

更には、取り組めたとしても、何か大きな問題が起きると、そこで立ち止まってしまうのが普通だと言えるかも知れないのです。

【“3大ハードル”を乗り越える方法】

しかし、そんな“①できそうもない”“②時間がない”“③問題発生”という“3つのハードル”を乗り越える方法があると言われるのです。そして、その方法は案外身近なもののようなのです。

【マネジメント・レポートを差し上げます！】

そんな経営者の発見を、既に申しました通り、マネジメント・レポートとしてご用意しました。

定期購読希望者には、完全版をお送りしますので、ぜひ、ご遠慮なくご一報ください。



『高い目標への挑戦どころか、当然すべきことも実行できない』と感じてしまうケースは、必ずしも少なくないかも知れません。“実行力”は、高度なプランにも日常の業務にも不可欠だと言えそうなのです。

しかし、そんな“実行力”は、どうすれば“強化”され得るのでしょうか。また、いわゆる“腰の重い”人を、実行に向かわせる“方法”が、実際に“ある”のでしょうか。

そんな疑問に“答”を出された経営者の事例を、ご紹介します。

少数精鋭でビジネスに取り組む皆様に、現代的な“人”マネジメントの視点から、重要なニュースやノウハウをお届けする月例『経営さぶりめんとニュース』にご意見やご感想をお寄せください！

行政書士・社会保険労務士へんみ事務所

TEL : 022-292-2351

FAX : 022-292-2352

URL : <http://www.henmi-adm.jp/>

わたくしたちは、“ヒト”に関する重要課題の提言を通じて皆様方の経営をご支援申し上げます！